

メーキャップ状況 4月20日(月) 和歌山北R.C. 赤井 雅哉、糟谷 元春、角谷 芳伸、豊田 英三、名手 功
 4月25日(土) 26日(日) 2640地区地区大会 内畑 瑛造、岡野 年秀、榎畑 友洋、加藤 裕司、
 角谷 芳伸、笹島 良雄、島 公造、瀧川 嘉彦、谷口 文利、寺下 浩彰、中山 恒夫、野井 晋、
 野上 泰造、前田 成蔵、真野 賢司、村田 昌之、八幡 建二

にこにこ箱

ありがとうございます

藤田 昌宏さん	うれしい事があまして。	瀧川 嘉彦さん	先日の京都旅行では野上さんに大変お世話になりました。	
内畑 瑛造さん	18日、19日の両日の家族旅行ありがとうございました。	糟谷 元春さん	本日、例会欠席申し訳ございません。	
村田 昌之さん	榎畑会員、本日はよろしくお願ひします。	親睦家族会お世話になりました。	親睦委員会の皆様ありがとうございました。	
田原 久一さん	親睦のみなさんお世話になりました。	吉田 篤生さん	榎畑さんの卓話楽しみです。	
松田 洪毅さん	本日、例会欠席申し訳ございません。	吉田 篤生さん	楽しみにしていた旅行を急にキャンセルしてしまい申し訳ありませんでした。	
谷口 文利さん	榎畑様、卓話楽しみです。	おかげ様で息子の体調は回復しました。	阪神タイガース応援団一同	
山本 進三さん	榎畑さん、卓話ご苦勞さまです。楽しみにしております。	八幡 建二さん	本日例会欠席します。申し訳ございません。	
宮本 和佳さん	野上さんご苦勞様でした。京都家族旅行は、ゴルフのスコアは別として、楽しかったです。	前田 成蔵さん	18,19の両日、家族旅行ご苦勞様でした。	
堀岡 忠男さん	親睦家族会に際し親睦委員長野上様有難う御座いました。	野上親睦委員長さん手抜かりの無いお手配本当にありがとうございました。	榎畑 友洋さん	本日卓話させて頂きます。よろしくお願ひ致します。
堀井 孝一さん	うれしい事がありました。中野久生さんありがとうございました。	家族旅行ゲームの残金です。		
亀田 直紀さん	榎畑さん、卓話たのしみです。			
加藤 裕司さん	先日の親睦旅行では野上親睦委員長大変ご苦勞様でした。楽しい旅行でした。			

【本日の累計 84,514円(計18名 21件)(お誕生日お祝い 679,000円 皆出席 180,000円 その他 2,452,155円) 累計額 3,311,155円】

本日の例会 4月30日(木)

- 卓話「最近の建築関係法令について」
当クラブ会員 瀧川 嘉彦さん
- ピアノ演奏 中井 利枝さん
七つの子(本居 長世)
赤とんぼ(山田 耕作)

次回の例会 5月14日(木)

- 卓話 当クラブ会員 黒田 純一さん

前回の例会 4月23日(木)

- 卓話 当クラブ会員 榎畑 友洋さん
 - ロータリーソング 島 公造 ソング委員長「我らの生業」
 - 出席報告 島 公造 出席委員長
会員数53名(内出席規定適用免除会員9名)
- | | | |
|---------------|-----|-------|
| 4月23日(本 日) | 31名 | 70.5% |
| 4月9日(メイキャップ後) | 43名 | 97.7% |

市内ロータリークラブ情報	クラブ	日 時	内 容
	和歌山城南R.C.	4月30日(木)	休会
	和歌山南R.C.	5月1日(金)	休会
	和歌山中R.C.	5月1日(金)	休会
	和歌山北R.C.	5月4日(月)	祝日休会
	和歌山アゼリアR.C.	5月4日(月)	祝日休会
	和歌山R.C.	5月5日(火)	祝日休会
	和歌山西R.C.	5月6日(水)	祝日休会
	和歌山東南R.C.	5月6日(水)	祝日休会

国際ロータリー第2640地区 和歌山東ロータリークラブ 創立/1959年2月23日
 例会場/ルミエール華月殿 和歌山市屋形町2-10 TEL (073) 424-9392 例会日 木曜日 12時30分
 事務局/〒640-8142 和歌山市三番丁6関西西電ビル5F TEL (073)432-4343・FAX (073)432-4845
 会報・広報委員会 嶋 弘伸 古屋 光英 笹島 良雄 武田 慎介 吉田 篤生



2008~2009年度 国際ロータリーのテーマ
「夢をかたちに」 ~Make Dreams Real~

2008~2009年度 和歌山東ロータリーのテーマ
「ロータリーの魅力再発見」

国際ロータリー第2640地区
和歌山東ロータリークラブ U R L. http://www.werc.jp
 E-mail. info@werc.jp
 2009年 4月30日(木) 週報 / VOL.50 No.40(通巻2403)



会長報告

中山 恒夫 副会長



皆様 こんにちは。今月もあと一週間余りとなりまして、新緑がとても爽やかな時期となりましたが、季節の変わり目ということで体調には十分お気を付けていただきたいと思います。本日は八幡会長が所用のために欠席でございますので代わりに今年度5回目の会長報告をさせていただきます。

先週は、残念ながら私は参加できませんでしたが親睦家族旅行ということでご苦勞様でした。とても良かったとお聞きしております。またの機会には是非参加させていただきたいと思っております。

いよいよ今週の土日ですが、2640地区の地区大会がリーガロイヤルホテル堺にて開催されます。ロータリーの原点に返ろうという地区テーマでございまして、それに関して25日にはパストガバナーの中島治一郎様、26日には和歌山中ロータリークラブの八瀬善郎先生、元広島カープの鉄人衣笠祥雄様にご講演をいただくことになっておりますので、当クラブからも多くの会員の皆様方にご参加していただけるようお願い申し上げます。

先日、平成10年に起きました毒物カレー事件の最高裁判決が出されました。これに関しまして、被害にあわれた方々の心身両面にわたって支援をしておりますけれど、現在でも園部地区集団急性中毒症例に関する長期健康観察委員会が保険所にございまして、私も一昨年からその会の委員の一人として出席させていただいております。その関係で健康に関して非常に関心がございますが、同様な事件が二度と起こらないようにと思ひますし、人事ではないと痛感しております。以上、会長報告とさせていただきます。ありがとうございました。

幹事報告

前田 成蔵 幹事



- ・ロータリーワールド 回覧
- ・こぼと学園便り 回覧
- ・堺清陵ロータリークラブ 創立20周年記念誌 回覧
- ・5月7日 休会
- ・2640地区 地区大会のご案内

※先だっで行われた地区大会のゴルフ大会では当クラブの内畑瑛造さんがシニアの部で優勝されました。おめでとうございます。

ご挨拶

米山奨学生 李 亜琮さん



皆さん こんにちは。私は先週の日曜日に泉大津に行って米山奨学生のオリエンテーションに参加しました。その時米山校友会の先生たちと話してすごく勉強になりました。皆さん、去年はたくさん社会奉仕活動に参加しました。私は自分のことを少し恥ずかしいと思ひました。医学生として研究以外の時間が少ないのは当然ですけど今年からできるだけ時間を作って米山校友会の奨学生たちと一緒にたくさん社会奉仕活動に参加したいと思います。本日はありがとうございました。

委員会報告

ロータリー情報規定委員会

藤田 昌宏 前委員



こんにちは。2年越しになりましたが定款細則ができて皆様にお配りしております。要点といたしまして四大奉仕部門が入りました。大きく変わったところはございません。もう一つは、我々もCLPを導入しなくてはならないのではないかと思います。世界的な動きとして、来年か、再来年には強制的になるのではないかなと思います。今回はCLPに基づいておりませんが、そろそろそれに基づいたものを導入していく必要があるようです。

黒線が今回改正のものです。ピラミッド形式のロータリーの組織になってきたと思います。以上です。ありがとうございました。

親睦委員会

野上 泰造 委員長



先週の家族旅行には大勢のご参加ありがとうございました。至らぬ点や不行き届きがあったと思いますが次期山本委員長に引き継ぐようにいたします。次週よりそれぞれの計算をしてご請求させていただきますので宜しくお願いいたします。以上です。

卓話

櫻畑 友洋 会員



皆さん、こんにちは。

今日、弊社でISOの更新審査がありまして、私が品質管理責任者であるため、朝からドタバタしておりました。準備もきちんとしてお聞き苦しい点もあろうかと思いますが、よろしくお願ひいたします。

前回卓話をさせていただいたのは2年半前の平成18年9月でありまして、ちょうど安倍首相の就任間もない頃でしたので、新内閣に大きな期待をこめて「美しい国を考える」というテーマでお話をさせていただきました。

ですので、2回目の卓話になる今回、入会して3年が経とうとしていますが、前回の亀田さんに続きまして、私も自己紹介的な話をさせていただこうと思います。

ただ、普通に自己紹介していても面白くないので、何かテーマに沿ってお話できないものかと考えておりました。そこで、本日のキーワードを「夢」といたしまして、マーチン・ルーサー・キング牧師の言葉「I Have a Dream = 私には夢がある」ではありませんが、演題を『わたしの履歴書 ~私にも夢があった~』ということでお話をさせていただきます。

それではまず職業からであります。会社は株式会社南北。私は3人兄弟の末っ子で、一番上の兄が社長、2番目が専務、そして私は常務として勤務しております。

本業はビルメンテナンス。ビルメンテナンスにもいろいろありますが、当社はビルの掃除を得意分野としております。この本業以外に、マンションやオフィスビルの不動産賃貸業、リースキンという名前でレンタルマット、そして、私の担当ですが、家具・インテリアの販売などをしております。

ちょっと宣伝になりますが、お手元に配らせていただいているのは私どもの家具屋のパンフレットです。東京本社のアクタスという会社の和歌山エリアの代理店になっております。最近是不景気で厳しいところですが、家具にご興味のある方は、ぜひ私まで直接ご連絡いただければと思います。

私が生まれたのは昭和40年4月3日、男ばかりの3人兄弟の末っ子として生まれました。たくさんの友達ができるようにと、「友」「洋」=ともひろ」と名付けてくれました。母は、実は女の子が欲しかったようですが、2人の兄と少し年が離れていることもあり、特に可愛がって育ててくれた

ように思います。

逆に、幼少時代、父と遊んだ、というか、父とはゆっくり話をした記憶すらほとんどなく、すごく遠い存在に感じていました。父はもともと自衛隊にありまして、除隊してから祖父が営む綿布の会社を手伝っていましたが、私が生まれる10年ほど前に今の会社（掃除の会社）を大阪の難波で創業しました。

当時の自宅は市内東高松のみどり幼稚園の前でした。高松小学校、西浜中学校と進みました。中学2年生の頃の私は、イタズラばかりして、よく学校に親が呼び出されておりました。成績も悪くて、担任の先生からは「このままやったら、行く高校ないで」と言われました。でも、この頃の私は「高校には行かず、自衛隊に入隊したい」などと考えておりました。自転車で築港の「地連」に行っは、パンフレットなんかをもらってきて、戦車に乗る自分を想像したりしておりました。

そんなとき、同じ中学校に好きな女の子ができて、あっけなくフラれたんですけど、その子はすごく勉強できたんですね。それで、リベンジじゃないんですが、同じ高校に行くことを夢に猛勉強を始めました。

「目指せ！ 桐蔭」って書いた色紙を壁に貼り付けて、毎日朝方まで、教科書を丸暗記していくのが私のやり方でした。そのせいで授業中はほとんど居眠りしていましたが、半年後にはクラスで1番の成績になりました。

成績は上がったんですが、例の女の子への想いはすでに冷めていまして、そうなる、私としては桐蔭に行く必要もなくなってきて、おまけに「もう受験勉強するのはイヤだ。ラクして大学に行きたい」などと考え始めまして、神戸あたりのおしゃれな高校に行く自分を想像し始めました。

結局、大学の附属高校である関西学院を受験、なんとか受かりまして、高校1年から一人暮らしを始めることになりました。

ご存知方もいらっしゃると思いますが、関学といえば、アメリカンフットボールで有名な学校でありまして、当時、東の日大西の関学が王座を競っておりました。どうせならと思い、アメ・フット部に入部しましたが、ほどなく足を故障してしまい、しばらく走れなくなってしまひ、来る日も来る日もグラウンドの横でバーベル（ベンチプレス）ばかり上げていました。一緒に入った連中はボールを持って走っているのに、自分はどんどん遅れていく。それがイヤで、クラブも辞めてしまいました。

高校生の一人暮らしということで、その後、私のアパートはたちまち悪ガキのたまり場になってしまいました。ここからはしばらく墮落の一途をたどってしまいました。

酒は飲むわ。タバコは吸うわ。授業をサボってパチンコに行ったり、神戸の街で他校の生徒と乱闘したり、とんでもない毎日でしたが、それから間もなく、1年間の停学を言い渡されることになりました。

停学中の生活ですが、学校からは「インドに行って井戸を掘ってこい」なんていうボランティアを勧められました。「そんなあ〜」と思っているとき、父親から「オーストラリアのパースに行きなさい」と言われました。先般、村田さんもおっしゃっていましたが、そんな経緯で私はパースで半年間過ごしました。

日本に帰国し、学校への復学を待っているある日、パースの一件でお世話になりました参議院議員の玉置和郎先生が街頭演説をされるということで、父に連れられて御坊に行きました。これが、政治家の演説を聞く初めての経験でした。

何をしゃべっておられたのか、今となっては覚えていませんが、このとき、私は、強烈なインパクトを受けまして、それから「将来は国会議員になりたい」という夢を持つようになりました。

そんな想いから、1年ダブって関学に復学した後、しばらくして生徒会長に立候補しました。先生方は、私のような停学歴のある悪ガキが当選することをなんとか阻止しようと強力な対抗馬を立てて来られましたが、2年に渡って同級生がいたせいか奇跡的にも当選してしまいました。

しかし、当選後、1ヶ月も経たないうちにまたまた問題を起こしてしまひ、今度ばかりは「自主退学しなさい」と言い渡されてしまいました。でも、このときの担任の先生がご自分の首をかけて、私をかばってくれまして、何とかチャンスをいただくことができました。ただし、一人暮らしはご法度ということで、しばらくの間、先生の家で居候させていただきましたが、先生は新婚さんでしたし、さすがに長く居候せられてらうわけにもいかず、高校3年生の1年間、和歌山から西宮まで通うことになりました。

毎朝、5:20の南海電車に乗って通いました。「態度が悪ければ大学に推薦しない」と言われたので、1年間、遅刻せずに通いました。

「行きは良いよ帰りは怖い」というわらべ歌がありますが、和歌山と西宮の間には、大阪のミナミという繁華街がありまして、週末の学校帰り、誘惑に負けてついついディスコというところに行くようになりました。関学の高校

は制服が無く、私服だったので、学校帰りにどこにでも行くことができました。

そんな高校生活も無事終えることができ、そのまま関西学院大学に入学しました。

「大学時代は体育会で部活をしよう」と思っていたのですが、仲のよかった友人と話が盛り上がり、学生企業というものを立ち上げようということになりました。今ではあまり言わなくなりましたが、リクルートやパソナなどが学生企業の走りで、我々もそんな大成功を夢見て、アパートの一室から小さな会社を立ち上げました。

業務内容は、「大学生をターゲットにした商品開発や販売促進のお手伝い」。

例えば、コカ・コーラという会社が新しい飲み物を開発するにあたって、今、大学生にどんな味が受けるのか、ニーズを探るわけです。大学構内のズラッと並んだ自動販売機の横で、なぜその飲み物を選んだのか、買った直後の心境をアンケート形式でヒアリングしていくのですが、これをですね、オッサンが聞いてもなかなか答えてくれないので、神戸女学院や甲南女子なんかのちょっとカワイイ女子大生をアルバイトで雇って、彼女たちに聞かせるんです。そうすると女子は安心して答えてくれるし、男子は鼻の下を長くしてホイホイ答えてくれるわけです。

また、JTBが学生向きの旅行商品を開発した際は、大阪の有名ディスコ（マハラジャ）を5～6店舗ほど貸し切って、その商品名を冠にした3000名規模の大ディスコパーティ（昔でいうダンパ）を開催しました。うちはパーティ券の販売だけでなく、JTBさんからも多額の協賛金をもらって大儲けさせてもらいました。しかも、JTBさんが気前よく海外旅行なんかをプレゼントしてくれましたので、お客として来てくれた学生からも喜ばれ、また、ディスコのお店からも大規模なパーティをしたことで喜ばれ、その後デカイ顔してお店に行くことができました。

さきほど、販売促進のお手伝いもするといいましたが、その頃（バブルのはじめ頃ですが）、「ディスコ」というところが、大学生やOLのたまり場ようになっていました。私たちが前述のような経緯でよく行っていたのですが、そこで知り合った女子大生には、学生企業のコンパニオンとして登録してもらうよう積極的に勧誘しました。パーティコンパニオンなど酒の席の仕事は一切受けず、輸入車ショーやボートショーなど、有名な展示会（ビジネス系の健全な仕事）だけを請け負って彼女たちにまわしました。

それと、当前ですが、彼女たちに「お手つき」するの

は厳禁でしたので、私もじっと耐え忍びました。

そんな大学時代、時間は飛ぶように過ぎ、気が付けば4回生。我々の学生企業は、大手企業の就職、採用のお手伝いという業務（リクルートみたいな業務）にも参入しようということになりました。でも、私たちは就職活動をしたことが無いので、まずは勉強のため、自らがいくつかの企業の面接を受けました。

時代は重厚長大から軽薄短小の流れでありまして、そんななか、私も広告代理店やテレビ局、出版社などの採用試験を受けに行きました。結局、就職情報を取り扱う最大手であります「リクルート」という会社から内定をもらいました。

ところが当初の計画と違ったのは、採用担当者の話にすっかり影響を受け、ちょっとした社会勉強のつもりが、「この会社でがんばろう!」ということになってしまったわけでございます。この直後、リクルート事件が発覚しましたが、何も動揺することなく、春には雑誌出版の事業部に配属され、東京で働くことになりました。

余談ですが、私の同期入社は800人いました。そのなかにはバルセロナ五輪で銀メダルを取った有森裕子がいました。部署も同じで、私のデスクのすぐ後ろが有森でした。特に親しかったわけではありませんが、あんなに有名になるんだったら、サインぐらいもらっておけば良かったなと思います。

さて、私が抜けた後の例の学生企業ですが、その後、事業内容を変えるなど、紆余曲折ながらも発展していきました。そんななか、友人たちはIT分野に入っていきました。最終的には携帯電話のコンテンツ制作会社として、事務所を東京に移し、2001年にはジャスダックに上場するまでになりました。彼らは苦しいときも辛いときも、大きな夢に向かって本当に頑張っていたと思います。

私はというと、リクルートに就職した1年半後、父親が輸入家具店を始めたいので手伝えということで、1990年、和歌山に呼び戻されました。

右も左も分からないままのインテリア業界ではありましたが、イタリアやドイツの家具展示会に自らが行って仕入れた輸入家具を販売しているうちに、先ほど申しましたアクタスという会社からお誘いを受け、1998年に代理店契約を結ぶことになりました。

以後、「和歌山のインテリアを元気にしたい」という夢を持って店舗運営しています。

ここで自分の趣味についても、少し話をさせていただきます。

子どもの頃から好奇心が旺盛でしたので、スポーツや音楽、映画など、いろんなジャンルに首を突っ込みました。しかし、どちらかという飽きっぽいところがあるのか、これといって極めたものはありません。

ずっと変わらない趣味としては、高校1年生のとき、皿洗いのアルバイトをして貯めたお金でオートバイを買って以来、バイクの魅力にハマり続けています。将来、子どもと一緒に北海道をツーリングすることが夢です。

その子どもたちも、それぞれの夢に向かって忙しい毎日を送っています。小学校4年生の長男は少年野球に夢中です。小学校2年生の長女はピアノや合唱に一生懸命で、将来は、音大に行って、ウィーンに留学して、指揮者になるのが夢だそうです。（この夢については、高くつきそうだなと親のほうかビビっています。）

クラーク博士は「少年よ、大志を抱け」と言いました。

山本さんや亀田さんをはじめ、東RCにも大勢の同志がいますが、青年会議所運動（JC運動）では「和歌山を元気にするんだ!」「日本を良くするんだ!」と、大きな夢を持って、クソ真面目に一生懸命がんばりました。私のなかでは、大きな志をもって物事に取り組んだ、とても貴重な体験でした。

当時は、自分たちほどボランティアに時間やお金を使っている人種はいないと思ったほどでした。

でも、JCを卒業して数年経った今、夢の大きさについて、大きいとか小さいとかってというのは、どうでもいいことなのかなと思うようになりました。

目立たないけど、立派なことをしてくれている人たちっ

て、あちこちにいます。

小学生の通学路、辻つじに毎朝立ってくれる人たち、野球をはじめ、サッカーや柔道、合唱などを通じて、子どもたちの面倒を見てくれる人たち…。大切なのは夢の大きさではなく、小さなことでも「夢や目標をもって取り組む」こと。

私も、決して大きな夢ではないけれど、休日や仕事が終わった後の時間を使って、何かしら世の中のためになることができればいいなと思っています。そういう意味で、JCを卒業した現在も、ちょっとだけ無理しながら、いくつかの団体を通じて、自分が必要だと思う活動にコツコツと取り組んでいる次第であります。

「夢なき者に理想なし、理想なき者に計画なし、計画なき者に実行なし、実行なき者に成功なし。故に、夢なき者に成功なし。」ご存知のとおり、これは吉田松陰の言葉です。

最後にもうひとつ。アクションは行動、ビジョンは夢や将来像と訳しますが、「アクションなきビジョンは白昼夢、ビジョンなきアクションは悪夢である」といいます。

自分は、決して成功者ではありません。大した成功もしないまま、もう44歳になってしまいました。もしかしたら、大きな成功なんて、これからは私には無縁かもしれません。

でも、小さなことでも、自分が満足できる、達成感を持つということが大切です。夢を持つということは、イコール 素敵な日々、素晴らしい人生を送る必要最低条件です。年齢に関係なく、いつまでも、夢や理想を持って物事にチャレンジしていきたいと思っています。

ご清聴ありがとうございました。

親睦家族旅行

2009年 4月18日(土) 19日(日)



メイプルヒルズゴルフクラブ



エクシブ京都八瀬離宮